休業手当金請求書

	所	属所		N. N. N.
\	受付金	年月	日	\mathcal{I}
				,

						*	決定	<u> </u>	額					円
	記号		フリガ	ナ	•				所	名称				
組合員等	番号		組合員足	F.名					所在地					
勤務できなた		令和	年	月	目から		務できた	こか						
期	間	令和	年	月	日まで	理			由					
請求期	間	令和	年年	月月	目から	幸 月	票準 影酬 目額		等級	円	請求金額			円
	令和	有	(別	日まで 活、報酬支給額 機関の長又は	額証明書)	Ħ					
報酬の	期間に対 の支給の ○をし		無		職 名 氏 名	和子尹	伤担当在	3						
		地方公務員等共済組合法第70条第号に該当することを証明する。												5.
根拠規	定	令	和	年	月	日								
				証明(所		名 名								
上記のと	おり請	求します。												
鳥取り	具市町	村職員共済	組合理事	長	様									
令	和	年	月	日	請求者	住	所							
						氏	名							

- 1 報酬の支給の有無欄は、所属機関の長または給与事務担当者の証明を受けてください。
- 2 ※印欄は記入しないでください。

	事務局長	事務局次長	課	長	合	議	主	査
※ 決								
裁								

※ 報	į	期間	令和	年	月	日から 日まで		和	年	月	から まで	令和	年	月	日か 日ま	
酬	上記期間の				日					日					日	
日		報酬①(日額)	報酬①	(月額)	/支給対象	象日数円	報	酬①	(月額)	/支給対象	当数円	報酬①	(月額)	/支給対	象日数	数 円
額の	報酬日額	報酬②(日額)	報酬②	(月額)×	支給割合	·/22 円	報	酬②(,	月額)×	支給割合/2	2 円	報酬②	(月額)×	支給割合	子/22	円
算		合計				円					円					円
定	定 ※報酬①(日々の勤務に対して支給される給与)、報酬②日々の勤務とは関係なく、一定の支給要件を満たせば定額が支給される給与															
	※ 標準報酬月	割額		標準報酬	酬日額 (10)円未満四打	焓五入)		<u>!</u>	今回支給日	数(該)		に〇印を 月 分	付する	。)	
		円×1/22		=			円		曜日	1	8		15	22		29
	標準報酬日	簡		給付	寸日額 (円:	未満四捨五	5入)		曜日	2	9		16	23		30
		円×50/10	0	=			円		曜日	3	10		17	24		31
	支給決定額 支給日		数給付額				曜日 4		11	11 18		25				
		円×		日 =			円		曜日	5	12		19	26		
	給付額 控除額		給付決定額					曜日	日 6 1		20		27			
		円一		円 =			円		曜日	7	14		21	28		
	※ 支	給 開	始	日	*	前	口		: 給	分 分	*	今	口	支	給	分
	令和	年 月	日から	ò	令和	I	年	月	日	まで	令乖	П	年	月	日音	まで

〈休業手当金〉

〇 組合員が次の事由で欠勤したため報酬の一部又は全部が支給されない場合、その期間1日 につき標準報酬日額の50/100に相当する額を支給します。

なお、2.~4.のについては、()の期間内で欠勤した期間支給します。

- 1. 被扶養者の病気又は負傷
- 2. 組合員の配偶者の出産(14日)
- 3. 組合員の公務によらない不慮の災害又は被扶養者に係る不慮の災害(5日)
- 4. 組合員の婚姻、配偶者の死亡又は二親等内の血族若しくは一親等の姻族で主として組合員の収入により生計を維持するもの若しくはその他の被扶養者の婚姻若しくは葬祭(7日)

〇添付書類

初回請求の場合、「条例の写」及び「出勤簿の写」